



# 希望に満ちて

さいたま市立大門小学校

自ら学ぶ子  
だれとでも仲よくする子  
進んできたえる子  
人とのかかわりを大切にする子

## みんな空の下

校長 石黒 真愁子

初夏の風に、青葉がゆれる季節となり、空を見上げると、ぬけるような青空が広がっています。季節はまさに春から夏になろうとしています。早いもので、1学期の折り返しとなります。大門小の校庭の木々も、若葉から青葉へと、緑の濃さを増し、その生長ぶりに力強さを感じています。子どもたちも、校庭の木々に負けまいとそれぞれの学年に応じて、心身ともに目を見張る成長の日々を過ごしています。

さて、6月は「いじめ撲滅強化月間」です。各学校においては、「いじめ防止基本方針」を策定し、その未然防止策の一つとして道徳教育の充実を掲げています。本校でも、6月は、思いやりをもって、周りの人や友達を大切にしようという、「他者とのかかわり」に重点を置いて、道徳の時間の学習を展開します。また、各学級ではいじめ撲滅に向けたスローガンづくりに取り組み、全校をあげていじめについて考える機会をもちます。いじめが発生した時、周りの人たちの中に、「いじめは絶対に許さない」という毅然とした正義があれば、いじめは食い止められていきます。摩擦のない社会など存在しません。大事なのは、何かが起こった時、それを乗り越えられる力をコツコツと醸成していくことです。そのためには、一人ひとりがかげがえのない存在であるという認識、自分と異なるものを受容する寛容な心、善悪の判断などをしっかりと育成する必要があります。そして、一人で立ち向かうのではなく、皆で力を合わせ、積極的に差別や偏見をなくしていこうとする正義が通る集団をつくっていくことが大切です。

本校の目指す児童像に、「だれとでも仲よくする子」「人とのかかわりを大切にする子」が掲げられています。互いに支え合い、助け合って生きていこうとする人間尊重の精神に基づく思いやりの心をしっかりと育んでいきたいものです。

♪何度も高い壁 乗り越えたから

何も怖くない ひとりじゃないよ みんな空の下♪

最近、図書館にある、「想いが届くあの人のことば」(学研)という本の中でこんな言葉を見つけました。この言葉は、シンガソングライター絢香さんの楽曲「みんな空の下」の中の一節です。絢香さんが、悩んでいる友達を勇気づけるために送ったメッセージです。果てしなく広がる空を見ていると、絢香さんの想いが伝わってくるような気がします。長い歴史と伝統をもつ大門小学校の素晴らしさを大切に、笑顔あふれる学校生活を築いていきたいと思っています。

♪あなたの笑顔は 誰よりも輝き くもり空まで 晴れにしてしまう♪

(「みんな空の下」より)